

めばえ

令和2年8月26日(水)
東北文教大学附属幼稚園
はな3組だより

2学期も笑顔いっぱいスタート!! ~いっぱい遊んでいっぱい笑って元気に過ごそうね~

楽しかった夏休みも終わり、20日(木)から2学期が始まりました。担任は夏休み中、保育の準備を進めながら、みんなが「どんな楽しいことをしているのかな?」「ここにきて元気に来てくれるのかな?」「みんなに早く会いたいなあ♡」「どんなお顔で来るのかな?」「涙を見せる子どもいるのかな?」と、はな3組のかわいい子どもたちに会えることをとても楽しみにしていました。

20日に、はな3組の元気いっぱいの仲間たちが登園すると、静まり返っていたはな3組の保育室にとっても賑やかな笑い声が響き渡り、保育室にも元気パワーが伝わり明るくなりました。久しぶりの登園で、ちょっぴりドキドキした表情の子どももいましたが、みんな元気に登園してくれて本当に嬉しかったです。友達や保育者との再会を喜び、そして、友達と一緒に遊んでいるうちに、自然といつも通りのみんなのここに笑顔が保育室で輝いていて、担任も安心したところです。

夏休みをととても楽しみにしていた子どもたちに夏休みの思い出を聞いてみると、「お家でいっぱい遊んだよ!」「お家のプールで遊んだの!」「スイカ食べたよ!」「虫いっぱい捕まえた!」と、お家の方と過ごしたことを目を輝かせてたくさんお話してくれました。お話を聞いていると、一人一人がとても楽しい夏休みになったことがよく伝わってきて、担任も嬉しく感じました。大好きなお家の方と楽しい時間を過ごし、幼稚園が始まると、「ママと一緒に良い。」「幼稚園に行きたくない。」と、甘えたい気持ちを表現してくれる姿があるかもしれませんが、友達や保育者と過ごしていく中で、生活リズムを取り戻し、楽しさを思い出し、安定していくと思いますので、子どもの思いに寄り添いつつ、子どもたちの背中をそっと押して頂ければと思います。今後どうぞよろしくお願い致します。



みんなでスイカ割りをしたよ!

わぁ~真っ赤だね!

黄色い種もあったよ!

プール遊びとっても楽しいよ!!

自分で着替えているよ!



こんなところを頑張っています!



1学期は、はな3組にとって初めての園生活でしたが、友達や保育者と楽しいことを見つけてたくさん笑ったり、寂しい気持ちで立ったりしながら、お家の方から離れて小さな身体で本当によく頑張りましたね。幼稚園生活の楽しさ、友達や保育者と一緒に過ごす喜びを感じとった1学期となりました。自分のことを保育者と一緒に自分で頑張っている子どもたち、初めてのことに挑戦する子どもたちがとてもたくましく、すごいなと感心させられました。

1学期に経験したことや頑張ってきたことや身につけたことを基にしながら、2学期は、ますます子どもたちの成長を願い、子どもたちにとって楽しい2学期となるように、担任も子どもたちと一緒にたくさんの発見をしたり、同じ目線で経験したりして、その時々思いを子どもたちと共有していけるような保育を心掛けていきたいと思っています。

★幼稚園、友達、先生が大好き★



1学期、子どもたちは初めての集団生活を頑張ってきました。友達や保育者と一緒に遊んだり、食事をしたりする中で、友達と笑顔で関わっている姿や友達を誘う姿がたくさん見られました。幼稚園に元気に来て、友達や保育者と一緒にたくさん遊ぶことを喜んでいました。2学期も、「幼稚園に行きたい!」「〇〇ちゃんと一緒に遊びたい!」と心をワクワクさせて幼稚園生活を送っていけるように、担任が一人一人の思いをしっかりと受けとめ、愛情をたっぷり注ぎながら、友達との関わりも大切にしていきたいと思っています。

また、友達同士の関わりが増える中で、ぶつかり合いが多くなっていくかもしれませんが、その時に相手の気持ちに気付けるようにしていくと共に、時には我慢をすることなどを経験していき、お互いが気持ち良く過ごせるように一人一人の子どもの様子に合わせて言葉を掛け、関わっていくようにしていきます。



★みんなが身体をたくさん動かして遊ぼう★

子どもたちは、ヒーローごっこをしたり、友達と一緒に走ったり、音楽に合わせて踊ったりして、身体を動かすことを楽しむ姿が見られました。友達と一緒に楽しんだり、汗をかいて身体を動かす楽しさを感じたりすることが出来ました。これからは運動会もありますので、身体を動かすことの楽しさ、心地良さを感じてもらえるように身体を動かす経験をたくさんしていきたいと思っています。そのために、担任も子どもたちと一緒にたくさん身体を動かし、楽しさを子どもたちに伝えていきたいと思っています。



★生活習慣を身に付けよう★

子どもたちは、1学期で身の回りの始末を少しずつ自分でできるようになってきました。入園当初から、身の回りの始末を保育者が伝えながら一緒に繰り返し行ってきたところ、子どもたちは保育室に入ると、自分でやってみようとする身の回りの始末を終わらせていくようになってきました。支度が一人で出来ることに加えて、排泄や食事の面でも大きく成長しました。一人でトイレに行けるようになったり、苦手な食べ物を一口頑張って食べたりする姿も見られるようになり、子どもたちの自信に繋がってきたことと思います。一人一人の様子に合わせてピックアップをしながら担任がたくさん褒めていき、子どもたちが「自分はこれもできる」「こんなこともやってみよう、やってみよう」と意欲の向上にも繋がっていきたいと思います。そのため、子ども一人一人に合わせて、見守ったり、言葉を掛けたりしていきたいと思っています。



★季節感を味わおう★

暑かった夏から涼しい秋へと季節の変化も少しずつ感じられるようになってくる時期です。まだ暑い日には、プール遊びや水遊びをしたり、涼しくなってきた日には、戸外に出掛けて季節のものを探したり、拾ったりして子どもたちと一緒に遊ぶ中で、グラウンドや築山からの眺めが良い山の変化や身体で感じる自然の風などの変化に気づき、季節感を味わえるようにたくさん戸外に出掛けて遊んでいきたいと思っています。



~2学期もどうぞよろしくお願い致します~

